

# 重要な社会課題の特定

SDGsをはじめとした環境・社会課題を分析し、りそなグループとの親和性を考慮したうえで、優先して取り組むべき課題を抽出・特定し、「2030年SDGs達成に向けたコミットメント (Resona Sustainability Challenge 2030)」(RSC2030)として公表しています。

特定した課題は、多様なステークホルダーとのかかわりを通じ、直接的・間接的にSDGsで掲げる17のゴールすべてに影響を及ぼすと認識しています。

## 重要な社会課題の特定プロセス



## 優先して取り組む4つの社会課題における機会とリスクおよび注力ビジネス領域との関係性

りそなグループとして、優先して取り組む社会課題 (RSC2030)	主な機会とリスク		注力ビジネス領域と解決を目指す主な社会課題						
	機会	リスク	ライフデザインサポート			中小企業貸出	DX戦略		オープン・イノベーション
			資産形成サポート	個人向けローン	資産・事業承継		オムニ・チャンネル	決済	
<b>地域</b> 地域経済の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業のSDGs対応</li> <li>コロナ禍で加速したDX</li> <li>アフターコロナも見据えた資金・資本ニーズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少などに伴う地域経済縮小</li> <li>社会構造変化への対応の遅れ</li> <li>コロナ禍のお取引先企業への影響長期化</li> </ul>	●	●	●	●	●	●	●
<b>少子高齢化</b> 少子高齢化に起因する将来不安の解消 	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業・資産の円滑な承継</li> <li>長期資産形成ニーズ</li> <li>コロナ禍で顕在化した将来不安への対応</li> </ul>		●	●	●		●		●
<b>環境</b> 地球温暖化・気候変動への対応 	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーボンニュートラルに向けた資金ニーズ</li> <li>環境配慮型金融商品ニーズ</li> <li>頻発する自然災害への備え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お取引先企業のカーボンニュートラル対応の遅れ</li> <li>自然災害による事業所、住宅の棄損</li> </ul>	●	●		●	●	●	●
<b>人権</b> ダイバーシティ&インクルージョン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な価値観集積による競争力、生産性向上</li> <li>価値観の多様化による新たなマーケット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品、サービスの質的低下</li> <li>人財・組織の不活性化</li> </ul>		●			●	●	●

  

基盤の再構築	人財	業務プロセス	営業スタイル	チャネルネットワーク	システム
--------	----	--------	--------	------------	------

  

<b>サステナビリティ長期目標 (2021年6月策定)</b> リテール・トランジション・ファイナンス 累計取扱額 10兆円 (2021～2030年度)	<b>カーボンニュートラル</b> CO <sub>2</sub> 排出量 実質ゼロ (～2030年度、SCOPE1、2)	<b>女性登用・活躍推進 拡大</b> 現状+10%以上(～2030年度) 女性役員比率30%以上*1 女性経営職階比率20%以上*2 女性ライン管理職比率40%以上*2
--	--	---

※1 りそなホールディングス  
 ※2 グループ6社(りそなホールディングス、りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらいフィナンシャルグループ、関西みらい銀行、みなと銀行)の合算